

令和4年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	3. 地域教育活動推進事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	1. 社会教育総務費	担当所属	社会教育課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額		
経常	単独	計画	0	0	65	実施計画	第4章	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	-
							基本施策3	生涯学習	-
									-
							施策1	市民の生涯学習を推進します	-
									-

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		2,528

財源内訳									一般財源
本年度当初要求額									0
本年度当初査定額									2,528

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・市内幼・小・中学校で家庭教育学級を開設します。 ・学童期子育て学習、思春期子育て学習、家庭教育講演会を実施します。 ・中学生対象の子育て理解講座を実施します。 ・佐倉市PTA連絡協議会に対し、運営研修会・事務等の支援及び補助金の交付を行います。</p>	<p>(事業の目的) ・家庭の教育力向上の支援を行い、子供の成長過程の原点である「家庭教育」の充実を図ります。 ・中学3年生が、命の尊さ、子育ての大切さ、職業観などを学び、青少年の健全な育成を図ります。 ・学校、家庭、地域の三者が連携して組織しているPTA活動団体に対して支援を行い、地域の青少年の健全な育成を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・家庭の教育力の向上は、児童の健全育成と、保護者相互の仲間づくりにつながります。 ・中学3年生が自らを慈しむ気持ちや、保護者への感謝などの想いが深まります。 ・宿泊体験実施や市P連への支援は、学校、家庭、地域を結び、地域の教育力向上にも寄与します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・公開講座、講演会では、会場の定数や感染症拡大防止策を考慮して企画・実施していく必要があります。 ・常にニーズに応じた家庭教育のテーマや講師の設定等、効果的な学習内容を検討、企画していく必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・各事業を精査し、学童期子育て学習講演会の講師謝礼及び、家庭教育学級の委託料を減額しました。</p>	<p>(見直しについての特記事項) ・学童期子育て学習講演会の講師謝礼を3%減額しました。 ・家庭教育学級の委託料を3000円減額しました。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	514	510	4
10	9	10	△1
11	35	0	35
12	1,470	1,575	△105
18	500	500	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							差引一般財源	0	2,528	0	2,528